盛岡

盛岡観光ガイドブック

岩手県盛岡市

物語るまちを歩く旅

盛岡

盛岡観光ガイドブック
岩手県盛岡市

物語るまちを歩く旅

川沿いの柳の前にさしかかると、
緑色の長い枝がふわっと揺れました。
ヒグラシがカナカナと鳴きだして
盛岡の夏は、まっさかり。

ござ九裏の川べり

江戸時代の面影が残る川沿いの土塀は、雑貨屋として有名なござ九の裏側にあたります。中津川を渡る夏の風にゆれる柳の枝を眺めながら、自転車の学生や犬の散歩をする人など、多くの市民が行きかいます。

桜の小道を歩いていくと、
大きなシダレザクラの木に咲いた
たくさんのピンク色の花が
春の風にゆれていました。

米内浄水場

盛岡は４月中旬から下旬あたりに桜の見ごろを迎えます。例年５月上旬の開花と市内でも遅い米内浄水場の桜は、開花時期に特別公開され、国の登録有形文化財の施設とともに満喫できます。

もりおかは、城下町。
まちのまんなかに大きな城跡があって、
近くをゆるやかに川が流れています。

江戸時代の商家、
明治から昭和の銀行建築に
居心地のいい喫茶店。

古いものと新しいものが共生する
もりおかは、そんなまち。

まちを歩く。物語に出会う。
ゆったりと旅の時計が動いていく。

まちなかライトアップ

先人の地を訪ねる

大人の迷子は
ちょっと楽しい

おいしい盛岡を見つける

1段目左から ： 開運橋／朝顔プロジェクト(盛岡町家)／盛岡山車／紺屋町番屋／喫茶あこがれ (もりおか啄木・賢治青春館)／盛岡城跡公園／2段目 ： 旧宣教師館／石川啄木歌碑(渋民公園)／賢治の井戸清水／一ノ倉邸／盛岡八幡宮／東大通商店街／3段目：烏帽子岩(櫻山神社)／大慈寺／お盆の迎え火(鉈屋町界隈)／盛岡とうふチーズケーキ(つなぎ温泉)／盛岡時鐘／鮭の遡上(中津川)／4段目：もりおか雪あかり(盛岡城跡公園)／上の橋擬宝珠／白鳥飛来／大慈清水／カキツバタ(中津川河畔)／チャグチャグ馬コ

凍てつく冬もほっこり

今年も白鳥が来てくれた

初夏を彩るカキツバタは
盛岡の花

物語るまちを歩く旅

盛岡観光ガイドブック ［もくじ］

04 モリオカの物語を味わう
1泊2日の盛岡 LIFE

10 でんでんむしでまちなか散策へ
てくてく 盛岡めぐり
盛岡プチ観光

12 観光施設案内

13 新しい盛岡が見える、7つのストーリー
もりおか アナザー ストーリー

21 南部氏の盛岡城

22 エリア別案内
もっと盛岡を楽しむ旅

26 盛岡小さな博物館

27 盛岡歳時記

28 もりおか
美味しいもの欲しいもの

30 もりおかまちめぐり MAP

32 アクセスガイド

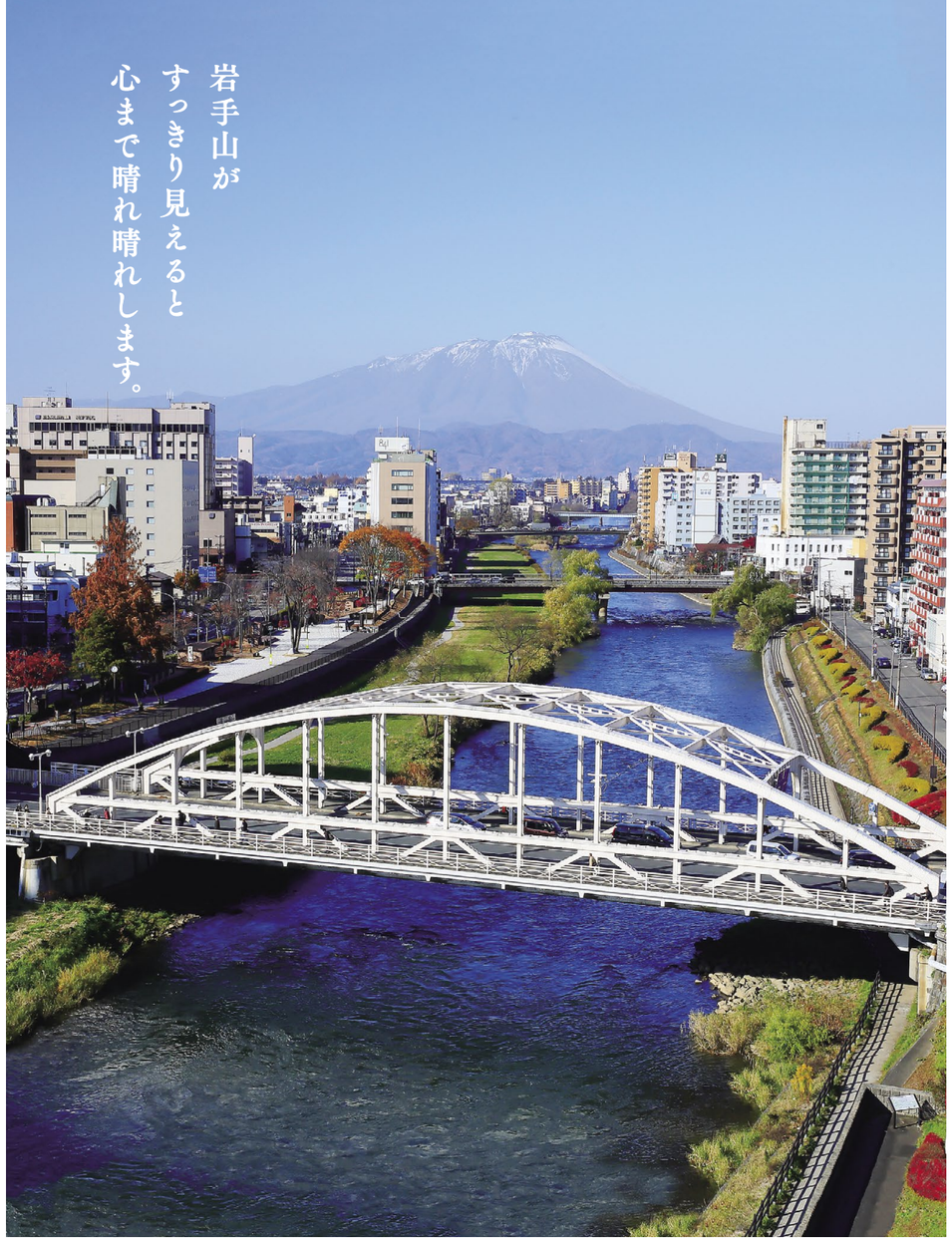
YouTube
盛岡市
プロモーション
動画公開中

モリオカの
物語を味わう

1泊2日の 盛岡LIFE

―モリオカライフ―

時間がくれる最大の贈り物、それは記憶という物語。
受け継がれてきた建物や、川の流れや木々の美しさが
盛岡というまちの空気をつくっています。
1泊2日、盛岡で暮らすような旅へ出かけてみませんか。



盛岡LIFE 1日目

盛岡へ来たら、まずは盛岡三大麺。盛岡冷麺、盛岡じゃじゃ麺、わんこそば。この三つが麺好きの市民に愛されています。腹ごしらえしたら、いよいよ盛岡のまちなかへ。

まちの真ん中にそびえるのは、盛岡城の高い石垣。盛岡城跡公園には石川啄木や新渡戸稲造、宮沢賢治など、盛岡ゆかりの人たちの碑があります。先人の技術が作り上げ、偉人たちが思いを馳せたこの場所は、いまも盛岡市民の憩いの場。桜や紅葉など、季節によって装いが変わり一年中楽しませてくれます。下の橋で中津川を眺めつつ進むと、新渡戸稲造生誕の地。小さな公園の奥に、稲造の銅像がたたずんでいます。

盛岡駅正面の壁にある「もりおか」は啄木自筆の文字を集字して作られた。

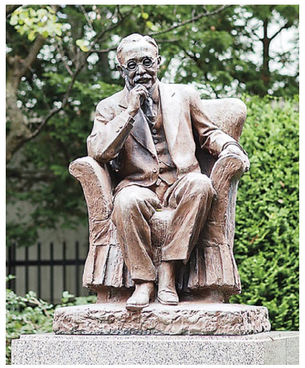
わんこそば（盛岡三大麺）
「はい、じゃんじゃん」と運ばれる、のど越しの良い蕎麦。しかし、つゆまで飲むとすぐにお腹がいっぱいに。じゃんじゃんするにもコツがいるのだ。

子どもも大人も大好き。
あつあつじゃじゃ麺、冷たい冷麺、
わいわい楽しむ、わんこそば。

盛岡じゃじゃ麺
（盛岡三大麺）
にんにく、酢、ラー油をお好みで加え、肉味噌と麺をよく混ぜて食べる。その後、皿に卵を溶き、ゆで汁を足したスープ「チータンタン」まで味わおう。

盛岡冷麺（盛岡三大麺）
小麦粉と片栗粉などで作られている麺は、コシがあり、澄んだスープがよく絡む。

盛岡三大麺の
お店はこちらから


❸ 新渡戸稲造生誕の地 MAP D-5

❷ 下の橋 MAP D-5

2.下の橋： 現在の橋は明治44年に架け替えられたもの。擬宝珠は中の橋が洋式の橋になることをきっかけに大正元年に移設された。**3.新渡戸稲造生誕の地：** 没後50年を記念して生家跡に銅像が設置された。

四百年前の堂々たる
お城の石垣が
お出迎え。

❶❼ 盛岡城跡公園 MAP D-4
様々な形の石で組まれた石垣は見上げるほど高く。上からは盛岡のまちを一望できる。石川啄木の歌碑もある。

盛岡の近代建築といえば明治時代の銀行建築。

⑪ 岩手銀行赤レンガ館 MAP E-4

辰野金吾と葛西萬司の設計により明治44年に完成。朱色と白色が存在感を放つ、国指定重要文化財。

住 盛岡市中ノ橋通一丁目2-20
開 10:00～17:00（入館は16:30まで） 休 火曜日、年末年始
料 岩手銀行ゾーンは無料/盛岡銀行ゾーン、バーチャルシアターは有料（一般300円、小中学生100円）
☎ 019-622-1236

YouTube

⑩ もりおか啄木・賢治青春館 MAP E-5

オリジナルコースターなど、グッズも魅力。

盛岡 LIFE 2日目

昔から商人のまちだった鉈屋町から始めましょう。もりおか町家物語館で懐かしい雰囲気に浸ったら、近くにある大慈清水へ。盛岡の水はおいしいお酒や豆腐を作るための隠し味です。

もりおか啄木・賢治青春館と岩手銀行赤レンガ館はともに明治時代の銀行建築。ぜひ、外観だけでなく、扉を開けて美しい内部の建築様式が伝える「時」を感じてください。

昔ながらの町家の通りに清々たる湧き水揺れる。

⑧ もりおか町家物語館 MAP E-6

⑨ 大慈清水 MAP E-6

8.もりおか町家物語館：江戸末期から明治・大正時代の酒蔵を改装したテーマ館で、昔の盛岡の町家や賑わいを再現している。吹き抜けのある町家には懐かしさを感じる。[施設データP12] **9.大慈清水**：澄んだ冷たい水は、洗い水としてだけでなく飲み水としても人々に親しまれてきた。 **10.もりおか啄木・賢治青春館**：盛岡出身の建築家・横濱勉が設計し、明治43年完成の洋風建築（国指定重要文化財）。盛岡で青春を過ごした啄木と賢治の姿を現在に伝えている。[施設データP12]

ほっとするやすらぎも時を越えて受け継ぐ遺産。

4 南昌荘（なんしょうそう） MAP D-5

庭園は盛岡市の保護庭園に指定されており、紅葉などをながめながらコーヒーや抹茶を楽しめる。映画「3月のライオン」のロケ地。

住 盛岡市清水町13-46
開 10:00～17:00（冬期～16:00）
休 月（祝日以外）・火曜日・12/26～1/10
料 大人300円、子ども150円
☎ 019-604-6633

四季がはっきりしている盛岡。明治18年に建てられた南昌荘では盛岡の季節の移ろいを感じられます。盛岡は歴史ある建築物が多いまち。明治18年から19年に建てられた旧石井県令邸など、古い建物が時々顔を出すまちも、盛岡歩きの魅力のひとつ。

もりおか歴史文化館で盛岡の歴史を学んだら、おいしいご飯とお酒の時間。地元の人やごちそうとの出会いに、また盛岡に来ようと思える夜になります。噛みしめるほどに味わい深まる、大人のための盛岡が待っています。

5 旧石井県令邸 MAP D-5

石井県令の私邸として明治18～19年に建設された煉瓦造の洋館。

住 盛岡市清水町7-51
開 見学要予約（☎ 019-651-1606／11:00～18:00対応）
休 不定休 料 見学は無料

6 もりおか歴史文化館 MAP E-4

6.もりおか歴史文化館：南部家ゆかりの品、盛岡の祭りなど、盛岡の今と昔が展示されている。[施設データP12]

おいしい夜のススメ

街と産地が近く、新鮮でおいしい農産物が集まる盛岡。夜にはぜひ、盛岡生まれの日本酒やビール、焼酎、ワインとともに、地元の食材を使った料理をお楽しみください。「盛岡の美味いもんアンバサダー」認定店では、特産の農産物（もりおか短角牛やもりおかあじわい林檎ポーク、紅木豚、津志田の里芋、行者にんにく、盛岡りんご、アロニア、黒平豆など）を使ったオリジナルメニュー・商品を味わうことができます。

もりおか短角牛
噛むほどに肉の旨味が感じられる、希少な日本短角種の赤身肉。市内の飲食店で多彩なメニューが展開される「もりおか短角牛フェア」が開催されます。（例年1月～2月頃）

美食王国もりおか

盛岡の美味いもんアンバサダー認定店

石を割って咲く エドヒガンザクラ その強さを尊敬します。

15 石割桜 MAP D-4

巨大な花崗岩を割って約10mに成長した石割桜。国の天然記念物であり樹齢は360年以上といわれている。盛岡地方裁判所の前にあり、石割桜が咲くことで盛岡の春の到来を感じられる。

14 岩手県公会堂 MAP E-4

昭和2年に開館し、アール・デコ様式が印象的。日比谷公会堂や早稲田大学の大隈記念講堂で知られる佐藤功一による設計。当時、皇太子であった昭和天皇が陸軍特別大演習時に宿泊し、新渡戸稲造博士も帰郷の折に館内レストランで食事をした。平成18年に国の登録有形文化財となる。

住 盛岡市内丸11-2
☎ 019-623-4681

13 上の橋 MAP E-3

盛岡城築城のころに架けられた橋。現在の橋は昭和10年に架け替えられた。擬宝珠は国の重要美術品。

12 ござ九・森九商店 MAP E-4

江戸時代後期から続く商家。中津川に面した白壁の塀もみどころ。

住 盛岡市紺屋町1-31
開 8:30～17:30 休 日曜日
☎ 019-622-7129

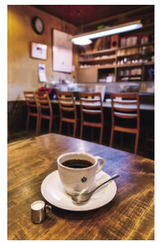
南部鉄器に紫根染、南部せんべいのお店など、紺屋町は盛岡の文化が息づくまち。ござ九の窓に映った自分の姿を見ると、自然と背筋が伸びます。盛岡の風情を楽しんだら、焙煎の香りが心地良い盛岡のカフェでほっと一息。中津川沿いも散策しましょう。

「盛岡の桜は石ば割って咲く」、小説『壬生義士伝』にそう認められた石割桜を眺めつつ、啄木が過ごした啄木新婚の家へ。帰り道のおやつやお土産に、有名なコッペパンを買っておきましょう。迷ったあの味は、今度来た時のお楽しみ。宮沢賢治ゆかりの光原社は、喫茶店がある中庭もノスタルジック。旅の締めくくりにぴったりです。

1泊2日の盛岡暮らし。誰にも書けない、あなただけの物語をはじめませんか。

喫茶のススメ

歩いていると小さなカフェに出会います。コーヒー豆を焙煎する香ばしい匂いや、看板にかかれたランチメニューに心誘われることでしょう。古い喫茶店もあれば、リノベーションによる新しいカフェもあり、豊かな物語を感じます。お気に入りの店で至福の一杯をどうぞ。



16 啄木新婚の家 MAP C-3

17 福田パン
MAP C-2

代表的なあんバターのほか、豊富なメニューがあり、組み合わせは1,000通り以上。あれもこれもと迷う盛岡のソウルフード。

住 盛岡市長田町12-11
開 7:00～17:00
休 お盆・年末年始
☎ 019-622-5896

また歩きたくなる 百年前の記憶が残る道。

18 いーはとーぶアベニュー材木町 MAP C-3・B-3

18 いーはとーぶアベニュー材木町（光原社） MAP C-3

16.啄木新婚の家 ： 歌集『一握の砂』で有名な石川啄木が、妻と家族と共に過ごした家。[施設データP12]
18.いーはとーぶアベニュー材木町 ： 宮沢賢治ゆかりの通り。6つのモニュメントで賢治の世界観を表現している。賢治が命名した光原社は賢治の童話集『注文の多い料理店』を出版(※現在は工芸品店)。

趣深い街の物語を体感する

「1泊2日 盛岡満喫コース」

1日目

- 盛岡駅
  徒歩3分圏内
- 盛岡三大麺
  [盛岡中心市街地循環バス でんでんむし]
  バス6分〈左回り〉
- 1 盛岡城跡公園
  徒歩5分
- 2 下の橋
  徒歩2分
- 3 新渡戸稲造生誕の地
  徒歩4分
- 4 南昌荘
  徒歩5分
- 5 旧石井県令邸
  徒歩12分
- 6 もりおか歴史文化館
  徒歩1分
- 7 盛岡城跡公園
  南部氏の一筆箋
- 宿

2日目

- 宿
- 8 もりおか町家物語館
  徒歩2分
- 9 大慈清水
  徒歩13分
- 10 もりおか啄木・賢治青春館
  南部鉄瓶で沸かしたお湯でドリップしたコーヒー
  徒歩1分
- 11 岩手銀行赤レンガ館
  徒歩2分
- 12 ござ九・森九商店
  徒歩6分
- 13 上の橋
  徒歩6分
- 14 岩手県公会堂
  徒歩1分
- 盛岡三大麺
  徒歩6分
- 15 石割桜
  徒歩12分
- 16 啄木新婚の家
  徒歩3分
- 17 福田パン
  徒歩8分
- 18 いーはとーぶアベニュー材木町
  徒歩11分
- 盛岡駅

バスや自転車で気軽に寄り道

バスでもっと快適旅

盛岡中心市街地循環バス でんでんむし
盛岡駅発着で市内中心部を1周します。
[詳細は次のページ]

レンタル自転車で盛岡を周遊してみませんか。

レンタサイクル
http://www.odette.or.jp/?page_id=4180

シェアサイクル「HELLO CYCLING」
https://hellocycling.jp/

仕事のあい間に、仕事のあとに、盛 岡 プ チ 観 光

夕方観光スポット

夕方4時、5時など用事を済ませたあとのおすすめ観光。

映画館通り

MAP D-3・D-4

［盛岡駅から車で6分］

映画館と飲食店が集まる通り。5館14スクリーンで映画をお楽しみください。

住 映画館通（中央通り・大通り・菜園）

もりおか歴史文化館

MAP E-4

［盛岡駅から車で10分］

南部家と盛岡のまちの歴史を知る施設。4月～10月は19:00までオープン（入館は18:36まで）。城跡めぐりとセットで。【施設データ▸P12】

住 盛岡市内丸1-50

岩山展望台

［盛岡駅から車で20分］

夕方から夜中までライトアップされる鹿島精一記念展望台から盛岡が一望できます。

住 盛岡市新庄字岩山50-6

材木町よ市

よ市で飲めます

MAP C-3・B-3

［盛岡駅から車で4分］

材木町商店街がさまざまな出店で賑わう路上買い物市。4月から11月の毎週土曜日15:10～18:30ころ開催。

住 材木町（商店街430m区間）

木伏緑地（きっぷしょく）

MAP C-3・C-4

［盛岡駅から徒歩5分］

駅前の北上川沿いに芝生広場と飲食店が整備された新しい観光スポット。居心地のいい場所で美味しいものを食べたり、水辺を散歩したり寄り道したくなるエリアです。

住 盛岡駅前開運橋脇

朝方観光スポット

朝5時、6時など早朝のリフレッシュにぴったりの場所。

青龍水

MAP E-6

［盛岡駅から車で10分］

平成の名水百選にも選ばれた市民の生活用地下水。段々のつくりになっている井戸は、用途にあわせて使う場所が決まっています。

住 盛岡市鉈屋町1

高松の池

［盛岡駅から車で14分］

春にはお花見、冬には白鳥が飛来する市民憩いの場。1周約1.4kmの歩行者専用散歩コースはジョギングにも最適。

住 盛岡市高松1丁目26-1

神子田朝市（みこだ）

［盛岡駅から車で11分］

朝5:00～8:30、月曜日(5～12月の祝日を除く)と年末年始以外一年中開催。旬の地もの野菜の他、ラーメン、ひっつみが人気。

住 盛岡市神子田町20-3

〈 ガイド料金について 〉
各コースともガイド1名につき、最大10名まで税込3,500円。ご利用の7日前までにお申し込み下さい。
※コース内でのタクシー・バス利用代金、拝観料、食事代は別途お客さま負担。
［休業日］第2火曜日、12/29～1/3　［問］（公財）盛岡観光コンベンション協会
TEL 019-604-3305　FAX 019-653-4422　URL http://hellomorioka.jp

【歩いて回るオススメ5コース】 盛岡ふるさとガイド

ガイドつき

所要時間　約2時間30分

盛岡を愛するボランティアガイドが、熱いおもてなしの心と地元ならではのエピソードを交えながら、先人・文化人ゆかりの名所・旧跡をご案内します。

Eコース　盛岡城跡公園 石垣を巡る道

もりおか歴史文化館（出発）
▼
三ノ丸
▼
二ノ丸
▼
本丸
▼
腰曲輪（一番古い石垣を巡る）
▼
吹上坂
▼
石垣普請奉行銘石（貞享三年）
▼
昭和・平成大修理石垣
▼
トーテムポール（芝生広場）
▼
もりおか歴史文化館（解散）

Dコース　啄木・賢治であいの道

盛岡駅　開運橋（出発）
▼
大島高任生誕の地
▼
啄木新婚の家
▼
旭橋　夕顔瀬橋
▼
小野染彩所
▼
材木町（いーはとーぶアベニュー）
▼
木伏緑地
▼
開運橋　盛岡駅（解散）

Cコース　盛岡伝説と神秘の道

上の橋駐車場（出発）
▼
三ツ石神社
▼
報恩寺（五百羅漢）
［別途拝観料：大人300円］
▼
龍谷寺
（国の天然記念物モリオカシダレ）
▼
北山寺町通り
▼
国の天然記念物 石割桜
▼
櫻山神社（解散）

Bコース　先人と町家の道

盛岡八幡宮（出発）
▼
十六羅漢
▼
大慈寺
▼
青龍水（平成の名水百選）
▼
木津屋本店
▼
円光寺
▼
盛岡町家
▼
大慈清水（平成の名水百選）
▼
もりおか町家物語館
▼
昭和旭蔵（解散）
※酒造工程見学可/コース外

Aコース　啄木・賢治青春の道

プラザおでって（出発）
▼
新渡戸稲造生誕の地
▼
賢治の井戸清水
▼
盛岡城跡公園
▼
もりおか歴史文化館（1階）
▼
中津川畔（詩歌の散歩道）
▼
上の橋
▼
紺屋町
▼
岩手銀行赤レンガ館
▼
もりおか啄木・賢治青春館（解散）

でんでんむしでまちなか散策へ

GOGO!

盛岡市内をぐるりと1周
盛岡中心市街地循環バス『でんでんむし』

同じルートを右回りと左回りで20分おきにバスが巡るので、地理が不安な方にもオススメです。

どこから乗っても 1乗車 120円（こども60円）

1日フリー乗車券 1枚 350円（こども180円）

1日フリー乗車券は盛岡駅東口バス案内所、プラザおでってでご購入いただけます。団体でのお申し込みも受け付けております。詳しくはHPをご覧下さい。
http://www.iwatekenkotsu.co.jp/denden-annai.html

盛岡駅東口
16番乗り場　15番乗り場
左回り　右回り

（西口）
アイーナ
マリオス

開運橋
柳新道
下の橋
菜園川徳前
盛岡城跡公園
新渡戸稲造生誕の地
南昌荘
盛岡城跡公園
もりおか歴史文化館
岩手県民会館
岩手県公会堂
県庁・市役所前
盛岡バスセンター
木炭博物館
鈴木盛久工房
創作ジュエリー工房 SILVER ART☆KAORI
岩手銀行赤レンガ館
もりおか啄木・賢治青春館
ござ九・森九商店
プラザおでって
盛岡バスセンター（神明町）
石澤和竿毛鈎工房
若園町
盛岡駄菓子関口屋菓子舗
工房夢繭＊花
上の橋町
藤原養蜂場
上の橋
上の橋擬宝珠
平野正太郎商店
本町通一丁目
松本伸弦楽器工房
医大内丸メディカルセンター前
中央通一丁目
石割桜
中央通二丁目
うるみ工芸
山留貴金属店
オールドコーヒーの店機屋
商工中金前
啄木新婚の家口
啄木新婚の家
福田パン長田町本店
材木町南口
旭橋
いーはとーぶアベニュー材木町
蛭子屋小野染彩所
立花製靴店
山善
光原社

でんでんむし1日フリー乗車券を『もりおか歴史文化館』入館の際、ご提示いただきますと団体料金で入場できます

旭橋、開運橋から岩手山を眺められる

昔なつかしい駄菓子

はちみつの食べ比べができる

1周5.7km（約35分）

始発［右回り］9:00
［左回り］9:05
終発［右回り］16:40
［左回り］16:45

始発から終発までのバスは20分間隔で運行します。
☎ 岩手県交通 019-654-2141

◉ 盛岡小さな博物館［詳しくはP26］

てくてく盛岡めぐり

櫻山神社
盛岡城跡公園隣接の南部家を祀る神社。

城下町を歩く旅

半日コース

お城の周辺は、由緒ある神社や庭園つきの日本家屋など城下町盛岡の余韻を残しています。

もりおか歴史文化館
▼ 徒歩2分
櫻山神社
▼ 徒歩1分
盛岡城跡公園散策
▼ 徒歩約15分
GOAL 盛岡駅

START 盛岡駅
▼ 徒歩16分
下の橋
▼ 徒歩4分
南昌荘
▼ 徒歩8分
毘沙門橋
▼ 徒歩4分

盛岡の偉人に詳しくなる
盛南ループ
で行きたいスポット

「盛南ループ」は文化施設が多い盛南エリアを循環するバスです。1乗車150～200円（子ども80～100円）

♀ 盛岡駅東口（ターミナル⑩）
▼
♀ 原敬記念館前
▼ 徒歩1分
原敬記念館【施設データ▸P12】
▼ 徒歩10分
盛岡市先人記念館【施設データ▸P12】

もりおか町家物語館

盛岡レトロの旅

1日コース

上質な暮らしにこだわる人やレトロ好きの人におすすめしたい、時代を越えて残ったまちをめぐる旅。

ござ九・森九商店
▼ 徒歩1分
紺屋町番屋
▼ 徒歩5分
上の橋
▼ 徒歩4分
平野正太郎商店
▼ 徒歩7分
三ツ石神社
▼ 徒歩6分
報恩寺
▼ 車で10分
GOAL 盛岡駅

START 盛岡駅
▼ 車で10分
大慈寺
▼ 徒歩2分
青龍水
▼ 徒歩5分
もりおか町家物語館
▼ 車で5分
肴町界隈でランチ
▼ 徒歩3分
もりおか啄木・賢治青春館
▼ 徒歩2分
岩手銀行赤レンガ館
▼ 徒歩2分

観光施設案内

原敬、石川啄木など盛岡にゆかりのある偉人たちの業績に触れ、城下町盛岡の変遷や伝統工芸を知ってみると、盛岡に息づく文化や生活の歴史が見えてきます。

各施設とも入館は閉館時間の30分前まで。祝休日や年末年始などの開館日についてはご確認ください。

もりおか歴史文化館

MAP E-4

住 盛岡市内丸1-50
開 9:00~19:00（11~3月は18:00まで）
休 第3火曜日　料 1階は無料/2階は有料
（一般300円、高校生200円、小中学生100円）
☎ 019-681-2100
HP https://www.morireki.jp/

高さ9mもある明治期の山車を見上げながら館内を進み、豊富な展示物と共に城下町盛岡の足跡をたどる。盛岡城の再現模型や南部家ゆかりの武具・文書などが展示されており、盛岡市誕生までの流れも知ることができる。

盛岡てがみ館

MAP E-4

住 盛岡市中ノ橋通1-1-10
プラザおでって6階
開 9:00~18:00　休 第2火曜日
料 一般200円、高校生100円
☎ 019-604-3302
HP http://www.mfca.jp/tegami/

石川啄木や宮沢賢治、金田一京助といった岩手ゆかりの先人たちがしたためた書簡などを展示している全国的にも珍しい施設。直筆の書簡や原稿をとおして、先人たちの生きた知恵を学ぶことができる。

盛岡市 先人記念館

盛南エリア

住 盛岡市本宮字蛇屋敷2-2
開 9:00~17:00　休 月曜日、最終火曜日
料 一般300円、高校生200円、小中学生100円
☎ 019-659-3338
HP http://www.mfca.jp/senjin/

新渡戸稲造や米内光政（よないみつまさ）、金田一京助（きんだいちきょうすけ）を中心に盛岡ゆかりの先人が顕彰されている。近代化社会の礎となった人物、伝統工芸や文芸の分野で活躍した先人も紹介されており、盛岡が誇る偉人たちについて深く学ぶことができる。

もりおか 啄木・賢治青春館

MAP E-5

住 盛岡市中ノ橋通1-1-25
開 10:00~18:00　休 第2火曜日
料 無料（企画展は有料の場合あり）
☎ 019-604-8900
HP http://www.odette.or.jp/seishunkan/

盛岡と深く繋がりのある石川啄木と宮沢賢治の青春時代をパネルや映像で紹介している。明治時代の洋風建築であり重要文化財に指定された館内には喫茶店があり、ゆったりとした時間を過ごすことができる。

原敬記念館

盛南エリア

住 盛岡市本宮四丁目38-25
開 9:00~17:00
休 月曜日
料 一般200円、小中学生50円
☎ 019-636-1192
HP http://www.mfca.jp/harakei/

大正時代、平民宰相として活躍した原敬（はらたかし）。83冊にも及ぶ原敬日記や政界の資料、遺品などの貴重な資料が展示されている。記念館には緑豊かな原敬の生家が隣接しており、4～10月の土・日・祝日には一般公開もされている。

石川啄木記念館

住 盛岡市渋民字渋民9
開 9:00~17:00　休 月曜日
料 大人300円、高校生200円、
小中学生100円
☎ 019-683-2315
HP http://www.mfca.jp/takuboku/

歌人である石川啄木の人生を、直筆書簡や写真、歌集といった資料と共に紹介している。また敷地内には、啄木が代用教員を務めた旧渋民尋常小学校、生活していた旧齊藤家が移築・保存されている。

岩手県立美術館

盛南エリア

住 盛岡市本宮字松幅12-3
開 9:30~18:00　休 月曜日
料 コレクション展：一般410円、学生310円、
高校生以下は無料
☎ 019-658-1711
HP http://www.ima.or.jp

国内外の美術品を扱う企画展だけでなく、萬鐵五郎、松本竣介、舟越保武など岩手にゆかりのある美術家の作品も展示されている。実際に制作を楽しめるワークショップも開催されており、様々な楽しみ方が可能だ。

啄木新婚の家

MAP C-3

住 盛岡市中央通3-17-18
開 9:00~17:00（12~3月は10:00~16:00）
休 火曜日（12~3月は火・水・木曜日）　料 無料
☎ 019-624-2193
HP http://www.city.morioka.iwate.jp/shisetsu/kotsu/kanko/1006984.html

新婚の石川啄木・節子夫婦が両親や妹と共に3週間ほど過ごした家であり、その新婚生活は随筆「我が四畳半」にも記されている。往時のしつらえのままの姿は、静かで落ち着いた雰囲気を漂わせている。

岩手県立博物館

住 盛岡市上田字松屋敷34
開 9:30~16:30
休 月曜日
料 一般310円、学生140円、高校生以下は無料
☎ 019-661-2831
HP http://www2.pref.iwate.jp/~hp0910/

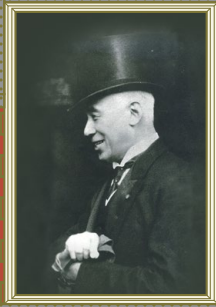
岩手県の自然や歴史、民俗に至るまでの幅広い分野が、展示や映像を通して紹介されている。エントランスホールでは高さ約5mの毘沙門天立像（複製）と、マメンキサウルスの大型復元全身骨格が来館者を出迎えている。

もりおか 町家物語館

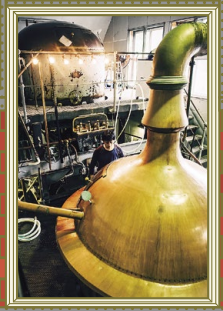
MAP E-6

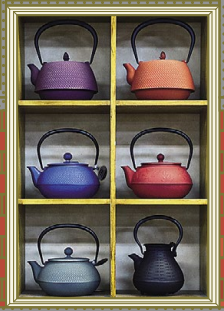
住 盛岡市鉈屋町10-8
開 9:00~19:00
休 第4火曜日　料 無料
☎ 019-654-2911
HP http://machiya.iwate-arts.jp/

江戸末期から明治・大正時代に建てられた酒蔵を改装した館内では、昔ながらの盛岡の様子や町家のつくりなどを展示しており、レトロな雰囲気を味わえる。大正蔵では、買い物も楽しめる。



Morioka Another Story





新しい盛岡が見える、7つのストーリー

もりおかアナザーストーリー

01.武士のストーリー ／ 02.神社仏閣ストーリー ／ 03.文学のストーリー ／ 04.盛岡のソウルフードストーリー
05.手仕事ストーリー ／ 06.雪の季節のストーリー ／ 07.地酒ストーリー

"武士のストーリー"

「武士道」の源流、南部氏盛岡藩

01 Story

MORIOKA ANOTHER STORY

わしが四代盛岡藩主
南部重信じゃ。

盛岡藩のサムライたち

1984年、五千円紙幣に盛岡の先人・新渡戸稲造が印刷された。日本の心を語る『BUSHIDO』を英語で執筆した、日本を代表する国際人だ。感銘を受けたアメリカ大統領ルーズベルトは30冊購入し友人らに配った。その後各国で翻訳されている。新渡戸家は300年以上南部氏に仕えてきた武士の家。いうなれば、『BUSHIDO』の源流は、南部氏盛岡藩なのだ。南部氏は、由緒ある戦国武将である。明治維新で盛岡藩は賊軍とみなされたが、大正時代には、元家老の孫である原敬が、総理大臣として活躍するまでに名誉も回復。旧南部藩士戊辰殉職者五十年祭の席で、「戊辰戦役は、政見の異同のみ」と原は宣言した。その会場となった報恩寺は、戦争責任を負い、家老楢山佐渡が世を去った寺である。

花は咲く 柳は萌ゆる 春の夜に
うつらぬものは 武士(もののふ)の道

楢山佐渡辞世の歌

見えぬ道を武士道精神で切り開き、旧藩士たちはあらゆる分野に名を残した。現代の南部家当主は第46代利文氏。殿様として櫻山神社の由緒祭にも参加される。時代装束での市内、城内の行列は当時を旅する気分だ。

5月25日に行われる櫻山神社の由緒祭では南部家当主を筆頭に武者行列が街をそして旧城内を巡る。

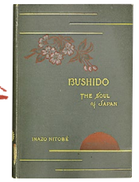
平民宰相
原敬!

新聞記者、天津領事、パリ代理公使、新聞社社長、銀行頭取など実力でさまざまな仕事についた原敬。
〈P13 P14 原敬像 原敬記念館提供〉

蒲生家の姫君が嫁いだ際に持ってきた兜。
〈岩手県立博物館蔵〉

黒田官兵衛の兜も盛岡にある。家臣栗山利安に与えたものが、黒田家のお家騒動の際、利安の子利章が盛岡藩に「お預け」となり、その後家臣となった子孫により南部家に献上された。レプリカは常時公開。実物の公開は期間限定。
〈もりおか歴史文化館蔵〉

トム・クルーズ
も読んだ。



『BUSHIDO』初版本。原書は英語である。献上した養父は楢山佐渡の親友であり、晩年は南部家家令を務めた。
〈盛岡市先人記念館蔵〉

「南部家歴代画像」より。甲冑は「黒羅紗地唐獅子牡丹文二枚胴具足」。ロックスターのステージ衣装になりそうな華やかさだ。ミュージアムグッズでも活用されている。もりおか歴史文化館では、収蔵する歴代藩主が着用した甲冑などを、入れ替えしながら展示している。
〈もりおか歴史文化館蔵〉

"神社仏閣ストーリー"

神社でのんびり、お寺でゆっくり

02 Story

MORIOKA ANOTHER STORY

啄木が
石馬と呼んだ狛犬。

盛岡天満宮の狛犬

神社でお寺でほっと一息

忙しい日常から、神社仏閣に足を延ばすと、ふっとやすらぐ時がある。清らかな空気と、鎮守の森など緑のエネルギーに癒やされる。盛岡随一の初詣スポットでもある盛岡八幡宮は、大きな森に包まれ、数々の社殿が並び、敷地内の店ではあんみつなどで一服できる。

まちなかにある神社といえば、櫻山神社である。かつて城内にあった神社で初代盛岡藩主らを祀っている。本殿の上手にある神秘的な烏帽子岩は、盛岡城の築城時に現れたといわれており、盛岡屈指のパワースポットといわれる。

「岩手」の名前の由来が、三ツ石神社の、「もう悪さをしない」と巨岩に残した鬼の手形であるように、盛岡には豊かな石の文化がある。ほかにも、おおらかな顔のらかん児童公園の十六羅漢さんや、四ツ家の地蔵さんなど、ビッグサイズの石像は存在感あり。啄木が愛したかわいい狛犬は、盛岡天満宮にいる。

市内寺院で最も観光客が訪れる報恩寺は、五百羅漢が圧巻。表情豊かな羅漢たちのなかには自分や知り合いに似た人を見る。なかにはマルコ・ポーロ像、フビライ・ハン像と伝えられる像もある。永祥院の酒買地蔵や、連正寺の豆腐買地蔵など気になる地蔵さまもいらっしゃる。

賢治ファンには、仏教に救いを求め巡った報恩寺、願教寺、下宿した清養院、徳玄寺、教浄寺などもおすすめだ。

鬼の手形が残る三ツ石神社。

公園で遊んでいる子どもたちを見守るような十六羅漢。

宮沢賢治『銀河鉄道の夜』の「天気輪の柱」のモデルともいわれる清養院の「天気塔」。

多くの神社を参拝できる盛岡八幡宮。流鏑馬などの神事や、現代の名工の手による本殿も必見。

あんだんごを
お供えすると、望みを
叶えてくれるらしい。

四ツ家の地蔵さん(田中地蔵尊)

四方を囲む五百羅漢像は、京都で作られたもの。

"文学のストーリー"

啄木と賢治の青春時代

MORIOKA ANOTHER STORY

03 Story

ふたりをつなぐ盛岡

盛岡城跡公園は、文学と恋にめざめた石川啄木が、盛岡中学時代、授業を抜け出してくつろいだ場所でもある。歌碑に刻まれた「不来方のお城の草に寝ころびて 空に吸はれし 十五の心」は、この頃の情景。27歳で夭折した啄木が残したものは一冊の詩集『あこがれ』、一冊の歌集『一握の砂』。死後発刊された歌集『悲しき玩具』。啄木は時代の歌うたいである。人間の感情は変わらないとみえ、現代の人の心にも共鳴し、いまも読みつがれている。

賢治が通った盛岡高等農林学校が岩手大学農学部の前身。当時の本館は国の重要文化財で現在は農業教育資料館として公開されている。周辺の植物園には、啄木の妻節子の生家の井戸もある。

私の青春は、恋と文学。

岩山山頂に「啄木望郷の丘」があり、ふるさとの山に向かい、木立ちのなかで佇む石川啄木に会える。

P13啄木像 石川啄木記念館提供

眼閉づれど、
心にうかぶ何もなし。
さびしくも、また、眼をあけるかな。

と、啄木の歌にインスパイアされ、歌手 谷村新司さんの「昴」が誕生したのは有名。

盛岡中学の10歳年下の後輩に当たる宮沢賢治も啄木の歌に感化され、短歌から文学をスタートした。『春と修羅』『注文の多い料理店』など、多くの詩や童話も書き始めるが、生涯歌を詠んだ。玉山エリアの啄木歌碑建立の際も、寄附者に賢治の名が残っている。啄木がいたからこそ、宮沢賢治も誕生した。盛岡は思春期の彼らが過ごしたまち。まちなかに歌を投稿するポックスがあるので、ぜひ旅の記念に一首詠んでみてほしい。

玉山の渋民公園にある、募金を募って建てられた啄木第一号歌碑。啄木の教え子らが石を運んだ。

私の青春は、友情と文学。

材木町のいーはとーぶアベニューは、賢治の童話を出版した光原社のある通り。賢治の親友の下宿先が夕顔瀬あたりによく通ったという。ツケで辞書を買った書店もあり、通りには賢治とその作品をモチーフにした像が並んでいる。

初恋を実らせた啄木だが、自分の結婚式には出席しなかった。それでも、新婚の啄木の日記に綴られる妻や子どもへの愛は、ストレートであたたかな気持ちになる。

新婚の家は盛岡の貴重な武家屋敷。

盛岡天満宮の狛犬は明治生まれ。啄木が歌や小説で石馬と呼んだ、盛岡でいちばん有名な狛犬。昔は地べたにいて子どもたちが乗って遊んでいたらしい。南部鉄器、文具、てぬぐいなどお土産品にもなっている。

"盛岡のソウルフードストーリー"

つるり、ぺろり、盛岡三大麺

MORIOKA ANOTHER STORY

04 Story

冬でも冷たい冷麺を食べる。

別辛（べつから）で辛さを調節するのもよし。

盛岡で進化したアジアな麺々

盛岡人は家庭での中華麺購入費日本一になったことがある程、実はかなりの麺好きだ。名物も盛岡じゃじゃ麺、盛岡冷麺、わんこそばの盛岡三大麺。

わんこそばは、職場や地域のイベントで楽しむことが多い。添えられる薬味で味の変化も楽しみながら食すか、とにかく記録に挑戦するか、それぞれの楽しみ方がある。店によってお椀やマッチ棒などで杯数をカウントするスタイルがある。予約するのが確実だ。

ほかの二つは海の向こうがルーツ。じゃじゃ麺は、戦後、中国東北部から帰国した店主が現地で食べた味をアレンジして始めた。うどんのような茹でたての麺に、肉味噌とキュウリがのっている。テーブルの調味料を自由にプラスして自分のお気に入りの味をつくるのが醍醐味だ。

冷麺は、朝鮮半島出身の店主が、ふるさとの味を盛岡の人たちの舌に合うよう改良して生まれた。それだけでもうまい牛骨ベースの澄んだスープに、好みでキムチを入れて食す。大根のキムチが多い。箸休めのフルーツを載せる店では、リンゴ、スイカが中心。初心者はとまどうこともあるが、癖になるおいしさである。お気に入りの店に、きっと通うことになるだろう。

じゃじゃ麺は酢やラー油など、調味料で味がぐんと変わる。

盛岡手づくり村では、冷麺づくり体験ができる。これがまた絶品。

店によって違うがだいたい8〜14杯くらいでかけそば1杯分といわれる。「全日本わんこそば選手権」は15分で競う。2018年は過去最高の632杯が記録された。

食後の皿で生たまごを軽くかきまぜて、ゆで汁を店員に注いでもらうチータンタンまで食すのが基本。

フタをしめるまでエンドレスそば。

はいじゃんじゃん。

はいどんどん。

"手仕事ストーリー"

手仕事がつくる上質な暮らし

05 Story

MORIOKA ANOTHER STORY

丁寧に焙煎された至福のコーヒー。

日々の暮らしが豊かなまち

人間の仕事の多くがロボットにとって代わられる時代が来るという。しかしそんな時代になるほど、手間暇かけた手仕事の価値が高まってくる。南部杜氏の酒はもちろん、多彩な野菜、地元のはちみつ、お店で自家焙煎したコーヒーのかぐわしさ、お気に入りのものに囲まれる暮らしは、それだけで笑顔になれる。

盛岡は手仕事のまちだ。藩政時代から伝わる漆黒の南部鉄器は、平成になりカラフルな鉄器も誕生し、海外でも大人気。岩手は国産漆の主要生産地という土地柄、シンプルな浄法寺塗と、金箔で武田菱などを描く秀衡塗も作られている。侍が着た南部古代型染は、さまざまな紋様が活かされたアイテムとなり、戊辰戦争後一度途絶えた紫根染は大正時代に復活した。防寒対策に用いられたイギリス伝来のホームスパンは、いまや世界的なファッションブランドに採用されている。手作りの盛岡竿は川のまち盛岡ならでは。ヴァイオリン工房からは盛岡の音が流れてくる。職人たちの手仕事から、ていねいな時間がにじみ出て、暮らしに豊かさを添えている。

ヴァイオリン工房や和菓子の老舗など手仕事の現場へ。「小さな博物館」の認定工房なら気軽に見学できる。［詳しくはP26］

浄法寺塗りは、ひたっと手のひらに吸い付くような感触。

盛岡の漆器には、秀衡（ひでひら）塗と浄法寺（じょうほうじ）塗がある。現代の名工をはじめ、優れた塗師がいる。

武士たちの装束のために始まった南部古代型染。さまざまな紋様と色があり、迷うのが楽しい。

明るい茜染めも人気。

植物の根を使い、絞りの技術で紋様を描く紫根染と茜染。宮沢賢治のユニークな短編「紫紺染のはなし」も読んでほしい。

「いつかはホームスパン」という憧れ。まずは帽子やマフラーからスタート。強者は盛岡でスーツもあつらえる。

実は、世界のデザイナー御用達。

"雪の季節のストーリー"

盛岡だからこその冬景色

06 Story

MORIOKA ANOTHER STORY

雪を頂いた"南部片富士"もまた美しい

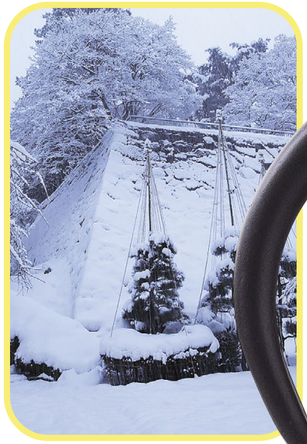
岩手山の平年の初冠雪は10月上旬。街には11月に一度うっすら雪が降る。

美しい雪の世界

雪が降ると、盛岡のまちはそわそわしだす。雪ふりつむ季節は、実は贅沢だ。だれも踏んでいない雪の美しさ。そこを歩く音を、宮沢賢治はかわいらしく描いた。「キック、キック、トントン。キック、キック、トントン」。童話「雪渡り」のなかで、子どもが雪のなかを歩く音だ。雪が足の重みにきしむのだ。空を飛ぶ白鳥の鳴き声も、星がまたたく音も、透明な空気のなかできらきらと響く。キンと夜が冴える時間、ミトンの指先に雪をすくうと、雪の結晶が見える。

寒い外を味わったあと、室内でぬくぬくと暖まるのは至福の時間。居酒屋でほっこり熱燗、バーのカウンターで雪を愛でつつホットカクテルもいい。地元のはちみつをお湯でといただけでもにんまりする。本好きの盛岡人らしく、積んでいた小説に手を伸ばすもよし、ストーブにかけた南部鉄器が湯を沸かすシュンシュンという音を音楽に、深い夜を満喫する。冬の時間には、雪国の人間だけが知る小さなしあわせがつまっている。

大陸から越冬に来るオオハクチョウ。高松の池の他、市内を流れる中津川、北上川でその姿を見ることができる。



お城の雪景色は幻想的。

葉の落ちた木がとびきり美しくなる真冬の盛岡。晴れた日の雪はとても気持ちがよいもの。防寒してお散歩を。

江戸時代に殿様が釜師を盛岡に連れてきたのが始まりという南部鉄器。定番の美しい黒から、カラフルなものもある。

冬は、スキー、スケート、岩洞湖。

真冬の楽しみは岩洞湖のワカサギ釣り。分厚い氷に穴を開けて釣る。ご近所さんからお裾分けが届くことも。

"地酒ストーリー"

もりおか人の酒ライフ

MORIOKA ANOTHER STORY

つまみはお店の缶詰や乾き物。

鉈屋町と紺屋町では、酒屋で飲める「角打ち」の文化が残っている。

呑む幸福、酔う幸福

酒を買いに来て酒樽を返さない客を殴ったら、お地蔵さまだった！という材木町の酒買地蔵伝説は、お客様を大事にすることを教訓に残した。そんな盛岡には、「はしご酒」「カクテルパーティー」「蔵元の酒を飲む会」など酒イベントも多く市民を楽しませている。

盛岡でつくられる酒は実に多彩。まずは地酒。江戸時代創業の老舗菊の司、手づくり工程と近代工程の両方が見学できるあさ開、昭和生まれの酒蔵・桜顔、そして震災で沿岸大槌町から引っ越してきた赤武と四銘柄が並ぶ。それぞれの蔵で焼酎やリキュールなども製造している。また、いまはなき岩手川酒造の建物は「もりおか町家物語館」として活用されている。

ワインもある。五枚橋ワイナリーの五枚橋林檎ワインや季節限定の盛岡シードルは盛岡ならではの味わい。そして、日本一にもなったクラフトビールの雄、ベアレン。バレンタイン時期のチョコレートスタウトや、夏の柑橘系ラードラーなど季節ものも旨い。材木町よ市で地酒を楽しむ人も増えている。

そしてバーでカクテルをいただくのも極上の時間。盛岡は東北屈指のバーテンダーが多い街。雰囲気、温度、酒器、いい店がベストに整えた酒は、とにかく旨い。プロのもてなしと旨い酒があれば、ひとりでも仲間とでも、盛岡の夜はさらに至福のひとときとなる。

4〜11月の毎週土曜日のよ市では、ベアレンビールが飲める。

100年前の製法でつくっている地ビール。

ベアレンのりんごの果実酒・ドライサイダーも新定番。秋から、三回に分けて異なるりんごで作られラベルも変わる。

各酒蔵で、伝統的手法、近代的な手法で個性ある地酒をつくっている。昭和旭蔵（あさ開）では工場見学もできる。

ふじ、王林…りんごの違いも楽しめる。

五枚橋ワイナリーの五枚橋林檎ワインと盛岡シードル。りんごの品種別に飲み比べるのも楽しい。

盛岡りんごハイボール
盛岡ブランドの完熟りんごジュースを使ったハイボール。

飲めるお店は盛岡市内のこのお店

日本三大杜氏・南部杜氏が仕込む地酒は、蔵それぞれの個性が味わえる。

新酒が出たら付け替える杉玉。

カクテルINAZO
『るろうに剣心』『3月のライオン』を代表作とする盛岡市出身の映画監督、大友啓史氏が名付け親。日本バーテンダー協会盛岡支部のもりおか街カクテル。

飲めるお店は協会所属のこのお店

南部氏の盛岡城

秀吉の天下統一のあと、中津川と北上川が交差する丘に築かれた盛岡城は、南部氏の居城として、400年あまりこの地で歴史を紡いできた。

まちの中心にある盛岡城跡公園（国史跡 岩手公園）は、盛岡藩主南部氏の居城だった城だ。

南部氏は源頼朝の命を受け甲斐の国から鎌倉時代にやってきた。盛岡藩の南部氏は、最初の本拠地を三戸（青森県）とし、それから二戸の福岡城を経て、かつて不来方（こずかた）城があった丘に、1597年（諸説あり）、築城を開始したといわれる。

盛岡城築城に尽力したのは二代盛岡藩主南部利直。家康公より譲り受けた二匹の虎を城内で飼っていた話もある。精緻な石垣が続く荘厳な構えで、日本100名城に名を連ねている。

盛岡城は戊辰戦争後廃城とされたが、その後、公園として一般に開放された。石川啄木、宮沢賢治、新渡戸稲造の碑もあり、いまも花見に紅葉に、市民の憩いの場として賑わっている。

南部氏の参勤交代で虎皮の鞍覆も披露されていた。
南部家参勤交代絵巻〈岩手県立博物館蔵〉

もうひとつの南部氏スポット ― 盛岡市中央公民館

南部家の庭園や別邸を眺めて

公民館の敷地には、南部家の回遊式庭園があり、秋には見事な紅葉の彩りが堪能できる。庭園には原敬の茶室なども移築されている。和洋折衷の登録有形文化財の旧南部家別邸が残っていて、施設として利用することも可能だ。また、国指定重要文化財の商家の家屋（旧中村家住宅）も保存されている。かつての主の屋号は糸治で、名前の通り着物や古着といった糸ものを扱う商家で、盛岡藩の紫根染などを取り扱っていた。公民館から愛宕山の展望台まで30分くらいで登っていくこともできる。

住 盛岡市愛宕町14-1　開 9:00～21:00（日曜日、祝日、庭園は17:00まで）
休 月曜日、年末年始（庭園は冬期閉園）　☎ 019-654-5366

春は、桜と人で賑わう盛岡城跡。

エリア別案内

もっと盛岡を楽しむ旅

盛岡のまちなかから足を延ばすとそれぞれのエリアでまた違う旅を味わうことができます。

盛岡市先人記念館（新渡戸稲造記念室）

盛南 AREA

知る観る楽しむ盛南エリア

岩手県立図書館が入っているアイーナと、たくさんのイベントが開催されるマリオス、岩手県立美術館をはじめとするミュージアムや、スケートリンクなどのスポーツ施設が集まるエリアです。

岩手県立美術館

MAP A-5

企画展示のほか、萬鐵五郎、松本竣介、舟越保武を中心とした県出身者作品を常設展示しています。レストラン、ミュージアムショップも充実。【施設データ▸P12】

盛岡市先人記念館

MAP A-5

国際人・新渡戸稲造、総理大臣・米内光政、言語学者・金田一京助をはじめ、盛岡で活躍した先人を遺品や資料を通して顕彰する施設。【施設データ▸P12】

大学を増やし政党内閣を組織した原敬。

原敬記念館

MAP A-6

平民出身で初めて総理大臣になり、東京駅で暗殺された原敬の記念館。名前は「はらたかし」ですが、記念館はあえて愛称「ハラケイ」を冠しています。【施設データ▸P12】

国指定史跡志波城跡

志波城古代公園

平安時代に坂上田村麻呂が造営した、古代陸奥国最北・最大級の古代城柵「志波城」を復元整備した歴史公園。

住 盛岡市上鹿妻五兵衛新田47－11
開 9:00～17:00(案内所・トイレ。ただし公園内はいつでも自由に見学できます。)
休 年末年始
料 無料
☎ 019-658-1710

盛岡市遺跡の学び館

MAP A-6

楽しく盛岡市の遺跡について学べる施設。展示室にはたくさんの仕掛けがあり、発掘調査を体験できます。

住 盛岡市本宮字荒屋13-1
開 9:00～17:00(入館16:30)
休 月曜日(祝祭日の場合翌日)、毎月最終火曜日、年末年始
料 一般200円、小・中学生100円
☎ 019-635-6600

体験メニュー
- 要予約制［有料］勾玉づくり、土器づくり、拓本作り
- 事前にお問い合わせください［無料］火おこし

盛岡市子ども科学館

MAP A-5

展示室のほか、プラネタリウムやサイエンスショーなど、子どもと一緒に楽しめる体験イベントを開催しています。

住 盛岡市本宮字蛇屋敷13-1
開 9:00～16:30(入館16:00)
休 月曜日(祝日の場合翌平日)、毎月最終火曜日、年末年始
料 4歳～中学生100円・高校生以上200円
※プラネタリウム別途料金
☎ 019-634-1171

みちのくコカ・コーラボトリングリンク（盛岡市アイスリンク）

MAP A-6

夏でもスケートができる施設。国際規格のアイスリンクとカーリングシートは、練習で貸切のこともあり、ご確認のうえご利用ください。

住 盛岡市本宮5-3-3
開 10:00～18:00
休 第3火曜日(祝日の場合翌日)、年末年始
料 一般600円、高校生300円、小中学生200円
☎ 019-601-5001

岩山 AREA

眺めのいい盛岡心はずむ場所

山頂にある展望台P11は、盛岡屈指の夜景スポット。周辺には「啄木望郷の丘」、啄木の歌をめぐる散策路もあります。中腹にある動物公園と遊園地は、家族連れで賑わいます。

岩山展望台

岩山パークランド

13種類のアトラクションの中には小さな子ども向けのものもあり、ファミリーで一日たっぷり遊べます。

住 盛岡市新庄岩山公園　開 9:30 ～ 17:00
休 毎週水・木曜日、12 ～ 3 月中旬（春休み・GW 期間・夏休みは休まず営業）
料 中学生以上400円、4歳～小学生200円、65歳以上 200円
（※入園料のほかのりもの料金が別途かかります。フリーパス券は中学生以上 2,600 円、4 歳～小学生 2,200 円）
☎ 019-625-1430

盛岡市動物公園 ZOOMO

約65種類の動物たちが暮らす動物園。ウサギのだっこなど、子どもたちが楽しめる体験コーナーを開催しています。

住 盛岡市新庄字下八木田60-18　開 9:30～16:30
休 令和5年3月までリニューアル工事を行い、令和5年春にリニューアルオープン予定。
料 高校生以上500円、中学生以下無料
☎ 019-654-8266

玉山 AREA

姫神山の周辺でのどかに自然満喫

姫神山
標高1123.8メートルの玉山エリアの中央にある山。白樺林、高山植物を眺めながら登る一本杉コースは、約1時間半で頂上に着きます。

冬はワカサギ釣りが楽しめる岩洞湖があり、姫神山がそびえている玉山エリア。近くには一万本のオオヤマザクラが遅い春を告げるサクラパーク姫神や、産直充実の温泉施設があります。

岩洞湖

シラカバやナラなどの広葉樹が群生する湖畔は、新緑も紅葉も見ごたえあり。周辺にある岩洞湖家族旅行村ではキャンプ場や広場のある遊歩道が整備されています。

【1月中旬 ▸ 3月中旬】岩洞湖冬のワカサギ釣り

厳寒期に湖面の氷上でワカサギ釣りが楽しめます。専用の道具はレストハウスでレンタルあり。初心者向けの教室も開催されています。

料 高校生～74歳以下 600円、中学生･75歳以上、身がい者 300円、小学生以下無料
☎ 岩洞湖漁業協同組合 ☎ 019-681-5777
※湖面の状況はこちら
（監視員詰所 ☎ 019-681-5678）
岩洞湖レストハウス ☎ 019-681-5039

岩洞湖家族旅行村

住 盛岡市薮川字亀橋 33-4
開 5/1~10/31　休 冬期
料 オートキャンプ場：
宿泊1区画3000円
一時使用：1 区画1000円
☎ 019-681-5235
※冬期のお問い合わせ
盛岡市産業振興課
☎ 019-683-3852

ユートランド姫神

姫神山と岩手山の眺望を楽しめる露天風呂や地元食材を楽しめるお食事処、バーベキューサイトも併設。宿泊もでき、小規模のコンベンションや近隣のスポーツ施設利用にも便利です。

住 盛岡市下田字生出893-11
開 温泉営業時間10:00～22:00(受付 21:00迄)
料 入浴料金：大人600円　小学生300円
［大浴場(岩手富士・姫神)・露天・サウナ］
☎ 019-683-3215(受付時間：10:00～22:00)

玉山は石川啄木が生まれ育ったエリア。記念館や歌碑、散策した森などゆかりの地が残る。
【啄木情報▸P12･15･16】

玉山の味

薮川（やぶかわ）そば
本州で一番寒さの厳しいところとして有名な岩洞地区は、その寒暖の差がおいしいそばを育てます。

行者にんにく
春先に出る山菜のひとつ。地元産直では春は生、夏でも醤油づけや、餃子など加工した商品を扱っています。

雁喰豆（黒平豆）
玉山エリアの在来種の黒豆。ひらべったい豆に、雁がついばんだような３本のシワがよっているのが特徴。

サクラパーク姫神

つなぎ・小岩井農場 AREA

自然たっぷり 温泉ゆったり

郊外の大きな御所湖畔には盛岡の奥座敷と呼ばれるつなぎ温泉があり、くつろぎのお宿が皆様をお出迎え。周辺には手づくり体験メニューが豊富で盛岡土産が揃う盛岡手づくり村や遊具のあるファミリー向け公園などがあり、小岩井農場では牧歌的風景と牧場グルメ、歴史や自然を体感できるガイドツアーも楽しめます。

つなぎ温泉

盛岡市御所湖の湖畔に広がる温泉郷。湖と岩手山、秋田県境の奥羽山脈が織りなす四季の美しい景観を楽しみ、温泉で旅の疲れを癒してください。
☎019-689-2109（つなぎ温泉観光協会）

小岩井農場

宮沢賢治作品にも登場する歴史ある農場。観光エリアの「まきば園」ではバター作りやクラフト教室、動物とのふれあいなど農場ならではの体験ができ、牧場グルメやお土産も人気です。

国の重要文化財になった明治・大正期の建物群は、有料ツアーなどで見学可。

小岩井農場まきば園

住 岩手郡雫石町丸谷地36-1
開 9:00～17:00
※季節により異なる
休 無休（冬期・施設点検休業あり）
料 大人800円・子ども300円
（特別料金の場合あり）
☎019-692-4321

予約なしで乗れるトラクターレインで百年杉や小岩井の森へご案内。

農場で食べるソフトクリームは格別！

体験メニュー

- 手作りバター体験
- 羊毛クラフト
- エッグクラフト
- 木工　　等

岩手県立御所湖広域公園

桜やポピー、ひまわりなど美しい花を眺め、「ファミリーランド」、「乗り物広場」をはじめ、点在する14の公園を巡ってみましょう。

御所湖広域公園　ファミリーランド

季節の花を愛でつつ、さまざまな遊具で子どもたちがたっぷり遊べる施設。有料のレクリエーション広場ではスポーツも楽しめます。

住 岩手郡雫石町西安庭32-113
開 9:00～17:00　休 冬期休業　12～3月
料 無料（レクリエーション広場は有料）
☎019-692-4874（管理棟）

御所湖広域公園　乗り物広場

広い敷地に、スワンサイクルや、ゴーカートなどいろいろな乗り物がいっぱい。入場は無料。乗り物料金は100～500円。

住 岩手郡雫石町西安庭11-7-4
開 9:00～16:30
休 木曜日（祝日の場合は変更あり）
冬期休業　11月上旬～4月上旬
料 無料（乗り物は別途）
☎019-692-4855（公園管理事務所）

盛岡手づくり村

施設内には14の工房があり、職人たちは日々工芸品や食品の製作を行っています。職人たちがつくる製品の購入はもちろん、様々な手づくり体験に挑戦できます。

住 盛岡市繋字尾入野64-102　開 8:40～17:00
休 12/29～1/3　☎019-689-2201

手づくり体験メニュー　［別途料金］

- 陶器
- 陶器絵付け（湯のみ・皿・マグカップ・飯椀）
- 藍染（ハンカチ・バンダナ・ストール・手拭）
- 木工（チャグチャグ馬コ・金のベゴコ・レターラック・ブックスタンド）
- わら細工（忍び駒）
- 木の実細工（ドライフラワーリース）
- 竹細工（小物入れ）
- こけし・こま絵付け（団体予約のみ）
- はたおり（ホームスパン・裂き織り）［火・木曜日休み］
- 冷麺づくり

つなぎ温泉宿のご案内

［日 日帰り入浴可能な施設］

日 湯守 ホテル大観	☎019-689-2121	四季亭	☎019-689-2021
日 愛真館	☎019-689-2111	日 ホテル紫苑	☎019-689-2288
日 菅旅館	☎019-689-2229	民宿山新	☎019-689-2429
日 丸家旅館	☎019-689-2016	日 癒しの宿 ロデム	☎019-689-2266
日 旅染屋 山いち	☎019-689-2704	日 清温荘	☎019-689-2321

盛岡駅 ── つなぎ温泉　定額タクシー　4,000円（普通車）
タクシーについてのお問い合わせ・お申込み　盛岡駅構内タクシー案内所　☎019-622-5240

都南 AREA

遊ぶ、学ぶ、つどいの森

盛岡の南にあるレジャーゾーン。豊かな自然のなかで、キャンプ、バーベキュー、アスレチックなどが楽しめ、レストハウスで食事もできるマルチスポット。木工教室は通年開催されています。敷地には、民俗資料館や宿泊施設もあり日帰り入浴も可能です。

盛岡市都南 歴史民俗資料館

地域に残る暮らしの道具を集めた資料館で、農具などのほか昔のキャラクターがついた茶わんなど暮らしぶりも楽しめます。

住 盛岡市湯沢1-1-38
開 9:00～16:00
休 月曜日・年末年始
料 無料　☎019-638-7228

都南つどいの森

バンガローなど宿泊施設や、雨天でもバーベキューが楽しめる施設、昼営業のレストハウスなどを整備。通年の木工教室では、月ごとに体験メニューが変わります。

住 盛岡市湯沢1-88
開 9:30～16:00（森林創作実習館）
休 バンガロー・キャンプ場等冬期休業
料 無料　施設利用別途料金
☎019-638-2270（管理棟）

都南つどいの森キャラクター
つどりん

宿のご案内

こもれびの宿（つどいの森敷地内）
☎ 019-637-0876

盛岡 歳時記

歴史や物語のあるまち、盛岡。
岩手の中心として発展してきたこのまちには、
1年を通して人々が集いまつりを楽しみます。

8月 1日〜4日

盛岡の夏を熱く彩る
盛岡さんさ踊り

和太鼓同時演奏の世界記録を達成した岩手県を代表する夏のイベントです。藩政時代より受け継がれてきた踊りで、現在では太鼓、笛、鉦を使ったお囃子と踊りが一緒になってパレードを行います。

画像提供：盛岡さんさ踊り実行委員会

【 さんさ踊りの由来 】
昔、盛岡城下で鬼が悪さを繰り返していました。困った里人が三ツ石神社に悪鬼退治を祈願。神様に捕まえられた鬼は、「もう悪さをしません」と、大きな石に鬼の手形を押して約束し、遠くへ逃げていきました。それを喜んだ人々が、石のまわりを「さんささんさ」と踊ったのが、さんさ踊りの始まりであり、「岩手」の名の由来ともいわれています。

6月 第2土曜日

農用馬に感謝する伝統ある華やかなパレード
チャグチャグ馬コ

滝沢市鬼越蒼前神社から盛岡八幡宮までの約14kmの道のりを約4時間かけて約80頭の馬コが行進します。チャグチャグと鳴る鈴の音が、平成8年に環境庁「残したい“日本の音風景100選”」に選定されました。

9月 14〜16日

豪華絢爛な風流山車が市内を練り歩く
盛岡秋まつり

南部盛岡藩や盛岡八幡宮にゆかりのあるお祭りで、1709（宝永6）年に城下23町の街づくりが完成されたのを祝って始まったといわれています。

1月 14·15·26日 ほか

厳寒のなか厄を払い
無事息災を祈願
裸参り

1月15日盛岡八幡宮の年越し祭りに行われるものが有名。櫻山神社、教浄寺など市内各所で執り行われています。2kmほどの道を町内各組の若者が約50mの隊列で歩く参詣行事です。

8月 16日

祖先の霊を送る炎と水の行事
舟（ふね）っこ流し

竜の形を模した舟にお札や遺影を貼付け提灯や供物で飾り立て、明治橋上流から火をつけて流します。夜の川を照らす炎が幻想的な送り盆行事です。

イベントカレンダー

1月
- 裸参り 14日 北山・教浄寺 15日 盛岡八幡宮 26日 内丸・櫻山神社 ほか
- 盛岡さんさ踊り 1〜4日
- 盛岡七夕祭り 4〜7日
- 盛岡花火の祭典

2月
- いわて雪まつり
- もりおか雪あかり

2·3月
- 南昌荘のひなまつり

4月
- 盛岡町家旧暦の雛祭り
- じゃじゃの日 14日
- 盛岡さくらまつり

5月
- 姫神山やま開き 第3日曜日
- YOSAKOIさんさ 最終日曜日

6月
- 啄木祭 第1土曜日
- 大盛岡神輿祭 第1日曜日
- チャグチャグ馬コ 第2土曜日
- ゆかたのまち盛岡キャンペーン
- 中津川アユ釣り解禁
- あわしま・こんぜい祭り
- 全国高校生短歌大会（短歌甲子園）

7月
- 盛岡・北上川ゴムボート川下り大会 第4日曜日
- つなぎ温泉御所湖まつり 最終日曜日

8月
- 玉山夏まつり
- 残したい盛岡のお盆 14日
- 盛岡舟っこ流し 16日
- 盛岡秋まつり・山車 14〜16日
- 岩洞湖まつり
- 盛岡手づくり村工房まつり
- 啄木の里ふれあいマラソン大会 第1日曜日
- いしがきミュージックフェスティバル
- もりおか味と工芸展

9月
- サケの遡上 10月〜12月
- 全日本わんこそば選手権

10月
- もりおか映画祭

11月
- 盛岡文士劇

12月
- ハートフルクリスマスイルミネーション

※開催時期・内容は変更になる場合があります。

【 博物館で 見 学 】 見て、聞いて、盛岡の手しごとの数々を、パネル展示やトークで学ぶ。

工芸
盛岡を感じる南部桐下駄
吉國履物店
住 盛岡市緑が丘1-14-22
☎ 019-662-6215

工芸 MAP D-3
彫金技術でアクセサリー製作
山留貴金属店
住 盛岡市中央通2-9-16
☎ 019-622-9305

工芸 予約 見
刀剣の研磨を見てみよう
刀剣徹斎（とうけんてっさい）
住 盛岡市西見前19-2-4
☎ 019-638-8808

工芸 MAP E-5
木炭博士になろう
木炭博物館
住 盛岡市南大通1-12-16
☎ 019-651-2323

工芸 MAP B-2
ぴったりの靴を仕立てます
立花製靴店
住 盛岡市材木町9-11
☎ 019-622-6692

食品 MAP E-4
愛され続ける盛岡駄菓子
関口屋菓子舗
住 盛岡市神明町2-3
☎ 019-622-4509

食品 MAP C-3
ユニークな昔の木型や菓子の花
御菓子司 山善
住 盛岡市材木町2-21
☎ 019-622-2618

食品 MAP E-1
盛岡が誇るクラフトビール
ベアレン醸造所
住 盛岡市北山1-3-31
☎ 019-606-0766

食品 MAP D-3
焙煎珈琲の深みを味わう
オールドコーヒーの店 機屋（はたや）
住 盛岡市本町通3-2-11
☎ 019-653-8833

工芸 MAP E-5
長い伝統が作る南部鉄器
鈴木盛久工房
住 盛岡市南大通1-6-7
☎ 019-622-3809
（工場見学不可）

工芸 予約 見 MAP E-3
豊かな音色は盛岡生まれ
松本伸弦楽器工房
住 盛岡市本町通1-16-1 カメラのキクヤ2F
☎ 019-651-8862

おいしいもの、すてきなものがここにある

盛岡 小さな博物館

昔ながらの南部鉄器や染め物から、新しい創作ジュエリーまで、盛岡には人の手が作るさまざまなクラフトや食があります。その魅力を伝えるお店が小さな博物館として公開中です。

工芸 MAP B-2
武家に愛された華やかな染物
蛭子屋 小野染彩所
住 盛岡市材木町10-16
☎ 019-652-4116

工芸 予約 体 MAP E-4
繭のやさしさに触れる
工房夢繭＊花（ゆめまゆ）
住 盛岡市神明町1-24
☎ 019-623-6509
体 繭玉で石割桜やフクロウなどを製作

工芸 予約 体 MAP F-6
盛岡が誇る釣りの名竿
石澤和竿毛鈎工房（いしざわわさおけばり）
住 盛岡市大慈寺町10-39
☎ 019-623-8876
体 和竿製作教室

工芸 予約 体 MAP D-3
手触りの良さは本物の証
うるみ工芸
住 盛岡市中央通2-9-23
☎ 019-654-4615
体 汁椀や箸などに絵付け

【 博物館で 体 験 】 見て、作って、手しごとの喜びまで体感できる、技あり体験。

工芸 予約 体 MAP F-6
羊毛を紡いで織るホームスパン
みちのくあかね会
住 盛岡市大慈寺町10-34
☎ 019-622-2648
体 ホームスパンやミニマットやコースター製作

工芸 予約 見 MAP E-3
明治からの染物屋で技を体感
巴染工（ともえせんこう）
住 盛岡市紺屋町5-32
☎ 019-622-5334

工芸 予約 体
透き通るガラスの美しさ
ガラス工房glass K
住 盛岡市上米内字大誘3-19
☎ 019-661-6734
体 とんぼ玉、花瓶、コップ制作

工芸 予約 体 MAP A-2
こけしの表情は十人十色
五葉社
住 盛岡市北夕顔瀬町9-24
☎ 019-646-9439
体 こけし絵付け、民芸品「チャグチャグ馬コ」の飾りつけ

工芸 予約 体
日々を彩る花のアート
アトリエ北の花籠
住 盛岡市緑が丘1-4-6
☎ 090-3129-3801
体 ドライフラワーやプリザーブドフラワーでハーバリウム製作

工芸 予約 体 MAP F-1
いわて短角牛のレザーのこだわり
岩手革
住 盛岡市紅葉が丘36-21
☎ 019-613-5130
体 製作体験

工芸 予約 体 MAP E-4
細かな技がキラリと光る
創作ジュエリー工房 SILVER ART☆KAORI
住 盛岡市中ノ橋通1-1-21 ホテルブライトイン盛岡2F
☎ 019-652-5725
体 銀の刻印体験、銀のペンダントトップ制作

工芸 予約 体
艶やかに光る漆の工芸品
螺鈿澤井工房
住 盛岡市東松園2-1-4
☎ 019-601-8646
体 製作体験

食品 予約 体 MAP E-3
おいしい蜂蜜の秘密を探る
藤原養蜂場
住 盛岡市若園町3-10
☎ 019-624-3001
体 蜜蜂の観察。季節によっては巣の中の蜂蜜を味見

入館は無料。人数、時間、体験料金等は、各お店にお問い合わせください。 予約 見 見学は要予約 予約 体 体験は要予約 体 体験内容

MORIOKA SOUVENIR

美味しいもの　欲しいもの

盛岡には様々な職人たちが　つくるこだわりの一品があります。

南部しぼり紫根染・茜染

植物のムラサキ、アカネの根を染料にした上品な色合いの染め物。型をつけた布を一針一針縫い取る絞りは、品物が完成するまで長いものでは5年もかかります。

盛岡駄菓子

盛岡の寒い風土や文化から生まれた、昔ながらの素朴なお菓子。「はっか糖」「たんきり」「味噌ぱん」「焼酎糖」など、どこか懐かしさを感じます。

南部せんべい

南部藩士の野戦食でしたが、現在は岩手を代表するおやつ。クッキー生地のものやチョコレート味など、種類も豊富で、幅広い年齢層に人気です。

南部鉄器

海外での人気も高く、日常のキッチン用品としても重宝されています。400年以上昔から受け継がれてきた伝統の技と、現代にあった新たなデザインが融合し進化しています。

地酒・地ビール

盛岡の清水と南部杜氏の伝統の技でつくる、全国でも高評価な４銘柄の日本酒。またヨーロッパ伝統の製法を尊重し本場ビール醸造設備を駆使した本格的なクラシックビールもあります。

べんじぇもの
（もち菓子・団子）

うちわ状にのした餅にくるみ味噌をつけて焼いた「お茶餅」、生醤油だけで味付けした「しょうゆ団子」、中にクルミやゴマが入ったあまいしょうゆ風味の茶色い餅菓子「ゆべし」、「きりせんしょ」など、盛岡にはいろんなもち菓子があります。

双鶴

江戸時代、諸藩のなかで盛岡藩だけが唯一片栗粉を献上していました。その南部家の家紋「向鶴」を使うことを許された上品な落雁は、口の中で優しくほろりとくずれます。

南部古代型染

藩政時代に武士たちが衣類などに用いた図柄を復元した染め物です。代々伝わる型紙は300種類以上あり、伝統的な手法で作られています。

ホームスパン

羊毛を染め、手で紡いだ糸で織る織物。明治初期、イギリス人宣教師が広めました。軽く薄くても暖かく、マフラーや小物にも使われています。

盛岡りんご

本州で一番早くりんご栽培を始めた「りんご先進地」盛岡のりんご。「ふじ」の原木も盛岡にあります。熟してから採る「盛岡りんご」は糖度15～16%。

豆銀糖・からめ餅

盛岡に古くから伝わる郷土菓子。青豆をつぶして練り、棒状の形から一つずつ切り離した形が豆板銀（通貨）に似ることから豆銀糖と呼ばれています。からめ餅はもち米を主原料にくるみを練りこんだ和菓子です。

黄精飴

藩政時代より伝えられる伝統銘菓。野草のアマドコロのエキスを混ぜた求肥はもちっとした食感で甘さのなかに微かに漢方の香りがする珍しい味わいです。

はちみつ

明治34年創業の老舗養蜂場が提供する豊富な種類のはちみつ。日本在来種みつばちのはちみつやスズメ蜂入りのはちみつなど、珍しい商品もたくさん揃っています。

盛岡三大麺

盛岡の代表的なグルメ「わんこそば」「盛岡じゃじゃ麺」「盛岡冷麺」をご家庭で楽しめる商品があります。みやげ店や地元スーパー、三大麺のお店でどうぞ。

おみやげが揃う店

もりおか歴史文化館
MAP E-4
盛岡に関連ある書籍や歴史グッズも取り扱っています。
開 4月～10月9:00～19:00、11月～3月9:00～18:00
休 第3火曜日（祝日の場合は翌日）、12月31日・1月1日
☎ 019-681-2100

らら・いわて
MAP E-4
岩手県庁のすぐ近くにある県産品のお店。盛岡のみならず岩手県内のアイテムが勢揃い。
開 10:00～18:00
休 第2、第4日曜日、1月1日
☎ 019-626-8178

パルクアベニュー・カワトク・CubeⅡ
MAP D-4
慶応２年創業の老舗百貨店。市民の生活の拠点としても、盛岡のおみやげが買える立ち寄りスポットとしても見どころ満載です。
開 10:00～19:00　休 1月1日
☎ 019-651-1111（代表）

フェザン　おでんせ館
MAP B-4
盛岡駅に隣接し、夜遅くまで営業しているので帰りぎわに立ち寄れます。
開 9:00～20:30 ※一部店舗は営業時間が異なる場合がございます。　休 不定休
☎ 019-654-1188

まだまだある！

盛岡の名品たち

盛岡駄菓子のお店や南部鉄器の工房など、訪れて・見て・買えるお店の情報が満載です。

☎ 019-626-7538
盛岡市特産品振興協議会

もりおか まちめぐり MAP

中津川散策路

中津川沿いに整備された、中津川橋から御厩橋付近のコース。歴史的建造物、動植物が楽しめ、文学碑が並ぶエリアもある。

ホテル

スーパーホテル盛岡	019-621-9000	B-3
ホテルメトロポリタン盛岡ニューウイング	019-625-1211	B-3
東横イン盛岡駅前	019-625-1045	B-4
ホテルジン盛岡駅前	019-622-1115	B-4
ホテルメトロポリタン盛岡	019-625-1211	B-4
ホテル盛岡ヒルズ	019-623-7008	B-4
盛岡ニューシティホテル	019-654-5161	B-4
リッチモンドホテル盛岡駅前	019-681-8215	B-4
ユニゾインエクスプレス盛岡	019-604-7311	B-4
ドーミーイン盛岡	019-622-5489	C-3
アートホテル盛岡	019-625-2131	C-4
R&Bホテル盛岡駅前	019-653-3838	C-4
ダイワロイネットホテル盛岡駅前	019-621-8555	C-4
東横イン盛岡駅南口駅前	019-604-1045	C-4
ホテルパールシティ盛岡	019-625-3311	C-4
盛岡シティホテル	019-651-3030	C-4
ルートイン盛岡駅前	019-604-3100	C-4
盛岡リフホテル	019-654-4151	D-2
パシフィックホテル盛岡	019-625-3000	D-3
ホテルエース盛岡	019-654-3811	D-3
ホテル小田島	019-622-3151	D-3
盛岡グランドホテルアネックス	019-625-5111	D-3
エスポワールいわて	019-623-6251	D-4
ダイワロイネットホテル盛岡	019-604-2155	D-4
ホテルニューカリーナ	019-625-2222	D-4
ホテルロイヤル盛岡	019-653-1331	D-4
北ホテル	019-625-2711	E-3
ホテルブライトイン盛岡	019-652-7300	E-4
盛岡グランドホテル	019-625-2111	F-2
サンセール盛岡	019-651-3322	F-4
ルートイン盛岡南インター	019-637-8111	

旅館・民宿

扇屋旅館	019-651-3964	B-4
三和旅館	019-623-4488	C-3
熊ヶ井旅館	019-651-3020	C-4
大正館	019-622-4436	C-4
瀬川屋	019-622-7141	E-5
旅館大和	019-622-3383	E-5
旅館　菅原別館	019-622-3330	F-4

新幹線「はやぶさ」「こまち」の"分割・併合"が見られるのは盛岡駅だけ！

盛南エリア

観光タクシーでまち巡り

人気スポットを効率よく巡ることができます。

おまかせコース
行き先は乗務員におまかせ、季節や天候に合わせて盛岡市内の数箇所を巡ります。
● 1 時間コース／ 2 時間コース／ 3 時間コース

盛岡市内コース
盛岡市内の名所を効率よくスマートに観光できる魅力的なコースです。
● 2 時間コース／ 3 時間コース

小岩井農場コース
ちょっと足をのばして、岩手ならではの広々とした牧歌風景や名産品をたっぷり満喫。
● 2 時間コース／ 3 時間コース

観光タクシーについてのお問い合わせ・お申込み
盛岡駅構内タクシー案内所 ☎019-622-5240
http://morioka-kankotaxiguide.jp

凡例

- 本誌掲載スポット
- 盛岡市民観光案内所
- 小さな博物館
- MICE施設（MICE：企業の会議、国際会議や学会、大会、展示会、イベントの総称）
- バス停
- バリアフリートイレのある施設
- ホテル・旅館・民宿
- 駐車場
- 郵便局
- ガソリンスタンド
- 交番・警察
- 学校
- 観光案内所

ひゅうっと北風が吹くと
石垣の上の木々の葉っぱが
一斉に赤や黄色に
変わっていきました。

秋の盛岡城跡公園

例年 10 月下旬から 11 月上旬ころにかけて、市内は紅葉で彩られます。盛岡城跡公園も国内の木々が赤や黄色に色づき、秋らしい散策を楽しむことができます。

ACCESS GUIDE アクセスガイド

飛行機

札 幌(新千歳)	約55分	いわて花巻空港	空港連絡バス 約45分	盛 岡
名古屋(小牧)	約1時間10分			
大 阪(伊丹)	約1時間20分			
神 戸	約1時間30分			
福 岡	約1時間55分			

鉄道

東 京	東北新幹線 約2時間10分			盛 岡
仙 台	東北新幹線 約40分			
新函館北斗	北海道新幹線 約1時間	新青森	東北新幹線 約50分	

自動車

川口JCT	約505km	盛岡南IC
仙台宮城IC	約173km	
青森IC	約167km	盛 岡 IC

県内アクセス

盛岡市観光案内

プラザおでって2F 観光文化情報プラザ

（公財）盛岡観光コンベンション協会　019-604-3305

休第2火曜（祝日の場合は翌日）　https://odette.or.jp/

観光情報はこちら

□ いわて・盛岡広域観光センター	TEL 019-625-2090
□ （公財）岩手県観光協会（休土日・祝日）	TEL 019-651-0626
□ つなぎ温泉観光協会（休水曜、第1・3・5日曜）	TEL 019-689-2109
□ 盛岡市東京事務所	TEL 03-3595-7101

〔バス／お問い合わせ〕

□ 盛岡駅前バス案内所	TEL 019-654-9359
□ 岩手県北バスインフォメーション	TEL 019-641-1212
□ 岩手県交通インフォメーションセンター	TEL 019-654-2141
□ JR バス東北 盛岡支店	TEL 019-604-2211

〔鉄道／お問い合わせ〕

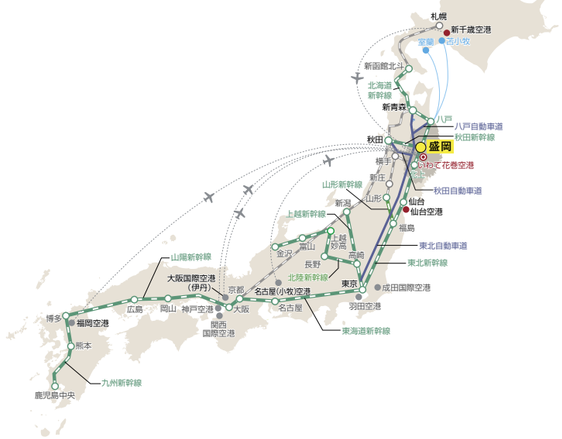
□ JR 盛岡駅インフォメーションセンター	TEL 019-622-3456
□ いわて銀河鉄道 IGR インフォメーション	TEL 019-626-9151

盛岡から各エリアへ

どこへ	乗り物	ルート	所要時間
小岩井農場		**盛岡駅東口**→（岩手県交通バス）→小岩井農場まきば園	40分
八幡平		**盛岡駅東口**→（岩手県北バス）→八幡平温泉郷	1時間40分
二戸		**盛岡駅**→（東北新幹線）→二戸駅（二戸駅→（車・タクシー）→御所野遺跡）	24分
平泉		**盛岡駅**→（JR東北本線）→平泉駅	1時間20分
花巻		**盛岡駅**→（JR東北本線）→花巻駅	40分
遠野		**盛岡駅**→（JR東北本線）→花巻駅→（JR釜石線）→遠野駅（遠野駅→（車・タクシー）→橋野鉄鉱山）	2時間
釜石		**盛岡駅**→（東北新幹線）→新花巻駅→（JR釜石線）→釜石駅（釜石駅→（車・タクシー）→橋野鉄鉱山）	2時間04分

※御所野遺跡まで二戸駅から車で15分
※橋野鉄鉱山まで遠野駅から車で35分、釜石駅から車で50分

県外からのアクセス



スマホ・タブレットで「**盛岡観光ガイドブック**」が多言語で読める！しゃべる！！無料アプリ「**Catalog Pocket**」をインストールし「**MORIOKA**」で検索！

Download the free app "Catalog Pocket" to your smartphone or tablet, click the 🔍 on the top screen and search for "morioka".

YouTube

スマートフォン タブレットで 動画が見られます

二次元コードの下にYouTubeマークがあるものは、あらかじめYouTubeアプリをインストールしておくことで、動画をご覧いただけます。

盛岡のふるさと納税　もりおか元気応援寄附金

盛岡市ではふるさと納税制度を行っており、盛岡ファンの皆様からいただいた寄附金をより良い暮らしのために役立てます。詳細はこちら▶

盛 岡 市 観 光 課　〒020-8530 岩手県盛岡市内丸12-2　盛岡市役所別館7階　TEL：019-626-7539　FAX：019-604-1717

掲載されている内容は、令和4年3月現在のものです

まだ暗い冬のある朝、
白い雪が積もった湖の上には、
釣り人たちのテントの明かりが
ぽつりぽつりと灯っていました。

岩洞湖のワカサギ釣り

岩洞湖は盛岡市の北側、本州一の寒さといわれる藪川地域にあります。冬季は湖面が凍結し、氷上でワカサギ釣りを楽しむことができます。